

NO 2024 レジメン名 寛解導入療法 (DNR+Ara-C)

病棟 患者番号 氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名
年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清クレアチニン値)	
歳	cm	kg	m ²	ml/min (mg/dl)	

【適応がん種】急性骨髄性白血病	CCr補正	GOT補正	T-Bil補正	【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明 3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明 4 薬に関しては説明していない 平成20年8月18日 登録
1・DNR 50 mg/m ² DAY1・2・3・4・5	-	-	-	
2・Ara-C 100 mg/m ² DAY1・2・3・4・5・6・7	-	-	-	
原則28日1クール	WBC基準	HGB基準	PLT基準	
	Ne基準			

NO	薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)	時間・投与法
①	アロキシバック		1 本		15分で点滴 (Day1とDay8のみ)
②	キロサイド()mg	200 mg 20 mg	本 本	5%ブドウ糖500mL	①終了後～ 主:24時間×7日間
③	デキサメタゾン	6.6mg	1 本	★生食50mL	②キロサイド更新時 側;15分で点滴
④	ダウノルビシン()mg	20mg	本	生食100mL	③終了後～ 側;1時間で点滴
⑤	生食50mL		1 本		④ダウノルビシン終了後～ 側;全開で点滴
⑥	ハルトマンPH8 500mL		4 本	病棟在庫から1日4本	⑤終了後～ 側;Day1～5は1本340分 側;Day6～7は1本約6時間

【看護師注意事項】
ダウノルビシンとハルトマンは混合しないようにルートの差し替えは慎重に行う

【医師注意事項】
□嘔気強い場合はイメンド追加が望ましい 1日目125mg 2～7日目80mg ⇒ 処方要
□2クール目以降は、ハルトマンPH8を省略することを考慮する。
ダウノルビシン;総投与量25mg/kgを超えると心毒性が発現しやすくなる。心機能低下患者は減量または投与日数を3日間へ短縮。

月日	指示	★7日間	指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施
	①②③④⑤⑥(4本) DAY1										
	②③④⑤⑥(4本) DAY2										
	②③④⑤⑥(4本) DAY3										
	②③④⑤⑥(4本) DAY4										
	②③④⑤⑥(4本) DAY5										
	②③ ⑥(4本) DAY6										
	②③ ⑥(4本) DAY7										